

新幹事寄稿

新幹事になって

佐藤 弘 (昭和40年機械科卒)

東京秋工会 幹事



【はじめに】

平成24年4月、同じ会社に勤めていた嵯峨良平さん(S43E)に誘われ、東京秋工会のゴルフコンペに参加しました。一緒に回って頂いた、大先輩の宮川良一さんや、同年度卒の佐々木進さんとの対話や、ラウンド終了後のパーティは、秋田なまりが耳に心地よく、大変楽しい時間を過ごしました。その感動も醒めやらないある日、三平会長から「欠員が出たので幹事になってくれないか。」というメールをもらいました。会社をリタイアして4年、「お金はないが、時間はたっぷりある。」そんな状況でしたので、本当にお役に立てるのか不安はありましたが、お引受けすることに致しました。

これが幹事就任のいきさつですが、他に申し述べることも有りませんので、私のこれまでの人生について思いつくままに述べて、自己紹介に代えさせていただきます。

【幼少のころ】

周囲を山に囲まれた、掛け値なしの大田舎、仙北郡協和町(現大仙市)、それが私の生まれて育った故郷です。小学校・中学校時代は、春には近くの山で山菜採り、田植えが終われば田んぼの水の取り入れ口に「ど」を仕掛けての泥鰌(どじょう)とり、夏休みは毎日のように川遊び、秋にはまた、山でキノコやアケビとり、冬にはスキート、四季それぞれに目いっぱいエンジョイして過ごしました。

当時は、日本全体が貧乏でしたし、中でも我が家は特に貧しかったため、お金など目にすることも殆どありませんでした。しかし全く勉強などしないで、遊び狂っていたあのころが、私の人生の中で、最も心豊かに過ごした楽しい年月でした。

【高校時代】

父や担任の先生に勧められて、二人の兄(S32M、S37M)と同じく、秋田工業機械科を受験しました。兄たちに比べ、かなり出来が悪かった私は「落ちたらどうしよう。」と不安でしたが、何とか憧れの秋田工業に入学することができました。高校時代で心に残っていることを述べてみます。

(1) 最初の試験である1学期の中間テストは、得意の国語や地理は問題なかったのですが、理数系が全くダメで、担任の小室先生から、「おまえのようなやつは、工業高校に入ったのが間違いただ。落第しちゃうとなかったらしっかりやれ!!」と厳しく説教されました。その後、私としては珍しく勉強に打ち込みました。結果として、期末テストでは、物理・化学を始め苦手科目も何とか人並みの成績になりました。

(2) 先生方には、先輩から受け継いだ色々なニックネームがつけられておりました。具体的に述べるのは恐れ多いので差し控えますが、いま思い出しても吹き出してしまうような、センスの良いニックネームがたくさんありました。

【社会人になって】

3年生の春担任の木村先生から、就職面接の席上「おまえは兄貴たちと同じく日立でいいな。」と言われ、私の社会人としての人生が決定しました。約43年の長きに亘って勤めさせて頂いたわけですが、会社生活で特に心に残っていることを述べてみます。

(1) 生産しているのは半導体という、世の中に殆ど知られていない分野で、入社直後は機械屋の私にとって、見るもの聞くものすべてがチンパンカンパンで、途方に暮れる思いでしたが、上司や先輩から手取り足取りで、きめ細かい指導を受けながら、半導体屋として徐々に成長することが出来ました。

(2) 私が入社したころは半導体の黎明期でしたが、その後トランジスター、IC(集積回路)、LSI(大規模集積回路)、システムLSIと、技術的にも、業務的にも大発展を遂げました。その中にあって、技術者として、管理者として、常に強い使命感を持続しながら業務に邁進できたことは本当に幸せでした。

【そして今は】

定年が近づいて、時間的にも余裕ができたころ、しきりに野菜を作ってみたい、と思うようになりました。そこで、近所の農家から畠を借りることにしました。専門書を読み、近所のプロから色々なアドバイスを頂きながら、色々な野菜を作り始めました。今では、畠で作業している時が私の至福の時間です。

【おわりに】

楽しく、心豊かに過ごした少年時代や、休む暇もないような勢いで駆け抜けた会社勤務の時代を経て、いま大好きな野菜作りをメインに、のんびりと過ごしている私が、思いがけず幹事にして頂きました。今後は、会長始め先輩幹事の皆様にご指導を頂く中で、母校並びに東京秋工会の発展に微力を尽くす所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

Estimation of Architecture 有限会社 不ニコストプラン

代表取締役 宮越 直哉

取 締 役 宮越 敏光 (昭和38年建築科卒)

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町45番地
ライオンズマンション秋葉原1205号

TEL. 03-3255-5806 FAX. 03-3255-5807
E-mail miya-bin@mtb.biglobe.ne.jp

直営工場からオーダー家具・店舗什器をお届けする中央建装が

関東営業所を開設しました



株式会社 中央建装
商業施設・住宅・設計・監理・施工

代表取締役 佐藤 正弘 (昭和46年 建築科卒)

■秋田事務所 秋田県秋田市寺内後城22-2
TEL.018-847-4051 FAX.018-847-4052

■関東営業所 神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2丁目7-4グランドハイツ梶ヶ谷A棟103号
TEL.044-948-7571